

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した対策・支援事業一覧

1. 感染拡大防止関係				
番号	課名	事業名	事業目的	実施概要
1	財務課	公用車更新事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、市の各種事業に係る送迎の密集回避のため、マイクロバスを購入する。	車両購入
2	財務課	庁舎等維持管理事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い接触型消毒噴霧器から非接触型消毒噴霧器により、感染症防止対策を実施する。	非接触型噴霧器購入
3	議事総務課	感染拡大防止事業	議場の発言席（議長席、質問席、演壇）に飛沫防止用仕切り板を設置することにより、感染拡大防止を図る。	飛沫防止用仕切り板購入
4	生涯学習スポーツ課	滝沢ふるさと交流館管理運営事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い水栓のハンドル型からレバー型化により、感染防止対策を実施する。	水栓改修
5	生涯学習スポーツ課	滝沢市多目的研修センター管理運営事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い水栓のハンドル型からレバー型化により、感染防止対策を実施する。	水栓改修
6	生涯学習スポーツ課	滝沢市体育施設管理運営事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い水栓のハンドル型からレバー型化により、感染防止対策を実施する。	水栓改修
7	生涯学習スポーツ課	滝沢総合公園管理運営事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い水栓のハンドル型からレバー型化により、感染防止対策を実施する。	水栓改修
8	文化振興課	埋蔵文化財センター管理運営事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い水栓のハンドル型からレバー型化により、感染防止対策を実施する。	水栓改修
9	高齢者支援課	市民福祉センター管理運営事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、市民福祉センターにおける感染防止対策を実施する。	サーマルカメラ端末購入、水栓改修（レバー化）、非接触型噴霧器購入

10	地域包括支援センター	フレイル対策事業	<p>新型コロナウイルス感染症は、高齢者は特に感染の危険性だけではなく、家に閉じこもることによる筋肉量低下等、転倒・骨折の原因となり、将来の要介護認定者数の増加や介護給付費の増大につながることから、フレイル（虚弱）予防対策を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【はつらつ元気館利用者の受け入れ人数拡大のための感染対策】 現在密集を避けるためにマシンの使用可能台数や人数制限中。利用者が安心してトレーニングに取り組めるよう、空気清浄機、パーテーション、健康関連機器（体組成計、血圧計、エアロバイク）を整備 ・【地域リハビリテーション事業の拡大】 地域で開催するリハビリテーション専門職による出前講座や百歳体操実施地域の継続と拡大を目指す。感染症対策のため、ZOOMなどオンラインで出前講座を実施。 	<p>各備品等の購入</p> <p>【元気館】 空気清浄機 2台、トレーニングマシン・関連機器（エアロバイク、血圧計、体組成計各 1台）、パーテーション× 4 個</p> <p>【地域リハ】 プロジェクター、スクリーン×各 1台</p>
11	地域づくり推進課	地区コミュニティセンター管理運営事業	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、地区コミュニティセンター等に大型ディスプレイ等機材を設置することにより、市内全域を対象とする会議・研修等を分散、オンライン開催する環境を整備し、感染防止対策を実施する。</p>	<p>大型ディスプレイ等機材購入</p> <p>SNS講座開催に係る経費</p> <p>対象は市内 9 施設</p>
12	情報システム課	テレワーク等対応端末整備事業	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、新しい生活様式として働き方の新しいスタイルへの変革の必要性が増していることから、在宅勤務やモバイルワーク等のテレワーク、リモート研修やeラーニング等の新たな生活様式に対応する端末を整備し、多様な働き方を可能とする。</p>	<p>パソコン購入（オフィス製品含む）</p>
13	東部出張所	葉の木沢山活動センター管理運営事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、地域のコミュニティセンターかつ避難所でもある本施設の和式便器を洋式化する。</p>	<p>便器変更に伴う、本機具の撤去、洋式便器及び便座等の設置並びに関連工事に係る設計</p>
14	生涯学習スポーツ課	滝沢ふるさと交流館管理運営事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、トイレの和式便器から洋式化により感染防止対策を実施する。</p>	<p>トイレ改修に係る設計及び施工</p>

15	生涯学習スポーツ課	滝沢市体育施設管理運営事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、トイレの和式便器から洋式化により感染防止対策を実施する。	トイレ改修に係る設計
16	健康推進課	保健衛生総務事務	健康推進課において窓口システムを導入することにより、窓口での住民と職員の接触機会を減らし、また、住民が窓口での呼出順番がわかることでロビーでの三密が防がれ、結果として、コロナ感染の防止が見込まれる。	窓口受付システム一式の導入
17	企画政策課	総合計画マネジメント事業	新型コロナウイルス感染症に伴い、総合計画策定に必要な対面でのワークショップ等の開催が困難であることから、この代替として市民アンケートデータの分析とAIを用いたデータシミュレーションを行い、コロナ禍に対応した総合計画の策定につなげるもの。	地域社会アンケートデータや統計資料等に関するデータ分析及びAIシミュレーション等
事業数		17事業		

2. 産業・農業等支援関係

番号	課名	事業名	事業目的	実施概要
1	観光物産課	チャグチャグ馬コ関連事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、チャグチャグ馬コ関連の行事継続が危ぶまれていることから、馬コ飼養者に対して支援を行う。	市内の保育所、高齢者施設等へチャグチャグ馬コ施設訪問する機会を創り、飼養者の支援につなげる。コロナウイルス感染症の状況が落ち着いてきた場合、観光客へのPR活動（広域宿泊施設）の実施することで支援を加速させる。
2	農林課	畜産環境改善支援補助事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、市内畜産業従事者の事業継続のため、必要経費に対して補助を行う。	酪農及び和牛ヘルパー利用に要する経費補助
3	農林課	農業振興事務	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、毎年開催している滝沢スイカまつりを分散開催することにより密を回避するとともに、送料を無料にすることにより産直等の販売促進による経営の安定化を図り生産者を支援する。	ポスター等作成費、広告料、運営費補助、消費者が発送に要する経費（送料）補助
4	農林課	農業振興事務	新型コロナウイルス感染症拡大の影響等による農業収入の減少等に備えるため、地域の農業者が収入保険に加入する場合に、加入者が負担する保険料の一部について助成することで、農業者の負担軽減とリスクへの備えの強化を図り、もって地域農業の維持を図る。	収入保険保険料の加入者負担分の一部助成
5	観光物産課	物産振興事業	滝沢市産業まつりについて、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施するにあたり、感染症対策等に要する経費を負担する。	出展者、関係者のコロナウイルス感染症感染防止用品、イベント使用物品の消毒作業員等の確保
6	観光物産課	滝沢市観光協会補助事業	地域の魅力である市内物産の消費が新型コロナウイルス感染症の拡大により低迷していることから、市内販売業者の売上回復の支援を行う。	滝沢市観光協会が運営している「チャグまるしえ滝沢」（ネットショップ）の商品送料補助

7	企業振興課	滝沢市地域経済循環支援補助事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により事業経営に影響を受けている市内の飲食店等事業者に対し、キャッシュレス化により経済循環の支援を行い、売上げの増加に寄与することを目的とする。	キャッシュレス決済導入に伴うポイント還元費用、販促費用、運営費用、キャッシュレス決済手数料等補助
8	観光物産課	労働環境整備事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により売上が減少し、国の「雇用調整助成金」を活用する中小企業者の申請手続きの支援を行う。	国の「雇用調整助成金」の申請を社会保険労務士へ委託して行う際の経費を補助
9	農林課	農業振興事務	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、毎年開催している滝沢スイカまつりを分散開催することにより密を回避するとともに、送料を無料にすることにより産直等の販売促進による経営の安定化を図り生産者を支援する事業の実績による追加支援。	ポスター等作成費、広告料、運営費補助、消費者が発送に要する経費（送料）に対し補助
10	企業振興課	滝沢市中小企業等経営支援事業	コロナ感染症の拡大により売上が減少した市内中小企業等に対し給付金を支給する。	前々年と比較して売上が20%以上減少した中小企業に10万円給付する。また、岩手県の地域企業経営支援金給付者に対し、売上減少率が3か月平均70%以上と特に影響を受けている事業者に店舗等あたり20万円（※上限設定あり）を追加で給付する。 ※上限額：店舗数×20万円、または対象3か月の損失額から県給付金を差し引いた額のいずれか低い額
11	企業振興課	いわて飲食店安心認証店促進事業	感染症対策に取り組んでいるいわて飲食店安心認証店を取得した飲食店を支援する。	いわて飲食店安心認証店を取得した飲食店に100千円を上乗せ給付
12	農林課	米生産農家緊急支援対策補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響により中食・外食向けの需要が減少したことから、令和3年産米のJA全農岩手県本部の概算金価格が前年産より下落し、厳しい状況となっている。このような中、JA等を通じて主食用米を出荷する農家に出荷の際にかかる経費を補助することにより、農家の経営安定と営農意欲の喚起につなげるもの。	JA等を通じて主食用米を出荷する農家に出荷の際にかかる経費（検査料、荷役料等）の補助
13	観光物産課	労働環境整備事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた地域経済の維持のため、就職サポート事業に必要な経費を充当する。	地元定着の支援を目的に市商工会が実施する就労支援事業の実施に係るコロナ感染症対策等への補助

14	農林課	米生産農家緊急支援対策補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響により中食・外食向けの需要が減少したことから、令和3年産米のJA全農岩手県本部の概算金価格が前年産より下落し、厳しい状況となっている。このような中、JA等を通じて主食用米を出荷する農家に出荷の際にかかる経費を補助することにより、農家の経営安定と営農意欲の喚起につなげるものである。	JA等を通じて主食用米を出荷する農家に出荷の際にかかる経費（紙袋代等）の補助
15	企業振興課	滝沢市IPUインノベーションセンターWEB会議環境強化事業	コロナ禍によりWEB会議等の利用目的による会議室の利用が増加していることから、WEB会議をはじめとした環境の強化を図る。	1人での利用を可能にするWEB会議ブースの作成、オンライン会議用プロジェクター・スタンド付きモニター・ホワイトボード購入
16	農林課	米生産農家緊急支援対策補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響により中食・外食向けの需要が減少したこと等により、令和3年産米のJA全農岩手県本部の概算金価格が前年産より下落し、営農環境が厳しい状況となっている。このような中、農家の経営安定と営農意欲の喚起につなげるため、経費の一部を助成するものである。	JA等を通じて主食用米を出荷する農家に対し、次年産生産資材費の一部を補助する。
17	企業振興課	滝沢市IPUインノベーションセンターWEB会議環境強化事業	コロナ禍によりWEB会議等の利用目的による会議室の利用が増加していることから、WEB会議をはじめとした環境の強化を図る。	1人での利用を可能にするWEB会議ブースの設置、オンライン会議用プロジェクター・スタンド付きモニター・ホワイトボード設置
18	企業振興課	滝沢市中小企業等経営支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により売り上げが減少した市内中小企業等に対し給付金を支給し支援を行う。コロナ前比較20%以上減少した中小企業に10万円、また、岩手県の地域企業経営支援金給付者に対し、売上減少が3か月平均70%以上と特に影響を受けている事業者に店舗等あたり最大20万円を追加で給付するものである。	当初見込みよりも給付金の申請件数が上回ったため、不足分について増額するもの。
事業数		18事業		

3. 市民生活支援関係

番号	課名	事業名	事業目的	実施概要
1	生活福祉課	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者の相談が増加しており、相談受付及び支援をする自立相談支援事業の相談員を今年度1名増員する。	自立相談支援事業委託先の滝沢市社会福祉協議会で雇用する非常勤職員1名の人件費
2	児童福祉課	赤ちゃん応援特別給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、今も様々な制約を受け不安の中で妊娠期を過ごし、出産後は感染予防に努めながら乳児期の子育てを行う世帯への応援事業として、特別給付金を支給する。	指定期間に出生した新生児1人につき50千円の給付
3	児童福祉課	放課後児童健全育成事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、市の要請により放課後児童クラブを臨時休所した場合の日割り利用料について、放課後児童健全育成事業実施者が保護者へ返還した場合の経費を給付することを目的とする。	放課後児童健全育成事業実施者が、保護者へ返還した臨時休所分の日割り利用料相当分
4	企画政策課	広報発行事業	新型コロナウイルス感染症に関する情報を広報に掲載し、市民へ広く情報発信を行う。	新型コロナウイルス感染症に関する情報発信チラシ等の作成、滝沢市広報における増ページ対応、その他情報発信に関する経費等。
5	防災防犯課	防災倉庫建設事業	新型コロナウイルス感染症に対応した避難所用品を備蓄するための倉庫を建設し、安定的な保管を行うことを目的とする。	防災倉庫の建設及び設置に係る地質調査及び建設
6	税務課	住民税賦課事務	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、令和2年度と同様に申告相談会場における相談来場者の密集を避けるための対策を行う。	会場借り上げ料
7	健康づくり政策課	健康づくり事業	新型コロナウイルス感染症により、運動をはじめとした健康づくりの機会が減少した事によって発生する健康二次被害が懸念されていることへの対応として、健康数値を可視化し、市民の取組を客観的、かつ、継続的に評価できる環境を構築して健康づくりへの取組を推進する。	体組成計および全自動血圧計等の購入
8	地域福祉課	福祉灯油購入費支給事業	新型コロナウイルス感染症に伴い、収入が減少した低所得者世帯の冬期間の経済的負担の軽減を図るため灯油購入費等の助成を行う。	灯油購入費助成金の支給
事業数		8事業	7	

4. 公共交通関係

番号	課名	事業名	事業目的	実施概要
1	都市政策課	交通政策推進事務	新型コロナウイルス感染症の拡大により経営に大きな影響を受けている公共交通事業者へ支援金を交付することにより経営の安定化を図る。	公共交通事業者への支援金交付
2	都市政策課	交通政策推進事務	新型コロナウイルス感染症の拡大により経営に大きな影響を受けている公共交通事業者を支援するため、公共交通利用の動機付けガイド等を作成して市民へ配布し、公共交通の利用喚起を図る。	公共交通ガイド等作成
事業数		2事業		

5. 教育関係

番号	課名	事業名	事業目的	実施概要
1	教育総務課	教育支援体制整備事業	新型コロナウイルス感染症対策のため増加している教員の業務を支援し、教員が一層児童生徒への指導等に注力するために、教員の業務支援のため職員を雇用する	教員を支援するスクールサポートスタッフの雇用
2	教育総務課	小学校校舎等補修事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、学校施設のトイレ流し場に自動水栓及び手洗場・水飲場にレバー水栓を整備する。	水栓機器代及び取付工事
3	教育総務課	中学校校舎等補修事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、学校施設のトイレ流し場に自動水栓及び手洗場・水飲場にレバー水栓を整備する。	水栓機器代及び取付工事
4	学校教育指導課	学校保健特別対策事業費補助金事業	滝沢市内の小中学校での新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、必要な消耗品等の購入を行うことを目的とするもの。	感染拡大防止に係る消耗品の購入
5	学校教育指導課	学校教育振興事業	修学旅行が中止または行先変更となった場合のキャンセル料及び企画料の支払いについて、保護者負担の軽減を図る。	修学旅行キャンセル料金等
6	生涯学習スポーツ課	新成人のつどい開催事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、成人式の開催会場をより広い会場（アピオ）に変更することで、より安心できる式典とする。	新成人のつどいに関する、前日準備1日、開催2日、計3日分に係る経費
7	教育総務課	公立学校情報機器整備費補助金	市内小学校について、児童1人1台端末の整備による急速な学校ICT化に対応するため、学校におけるICT環境の設計や使用マニュアルの作成のほか、臨時休業期間におけるオンラインによる家庭学習の実施に関する支援等を行うGIGAスクールサポーターの配置を行うものである。	GIGAスクールサポーター配置経費にかかる地方負担分に充当。
8	教育総務課	公立学校情報機器整備費補助金	市内中学校について、生徒1人1台端末の整備による急速な学校ICT化に対応するため、学校におけるICT環境の設計や使用マニュアルの作成のほか、臨時休業期間におけるオンラインによる家庭学習の実施に関する支援等を行うGIGAスクールサポーターの配置を行うものである。	GIGAスクールサポーター配置経費にかかる地方負担分に充当。

9	教育総務課	公立学校情報機器整備費補助金	市内小学校について、児童1人1台端末の整備による急速な学校ICT化に対応するため、学校におけるICT環境整備や使用マニュアルの作成、ヘルプデスク等、学校に対する支援を行うものである。	ICT環境の保守管理経費
10	教育総務課	公立学校情報機器整備費補助金	市内中学校について、生徒1人1台端末の整備による急速な学校ICT化に対応するため、学校におけるICT環境整備や使用マニュアルの作成、ヘルプデスク等、学校に対する支援を行うものである。	ICT環境の保守管理経費
事業数		10事業		

6. 学生支援関係

番号	課名	事業名	事業目的	実施概要
1	企画政策課	学連携活性化事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている学生を支援するため、会計年度任用職員としての雇用やインターネット等を通じた情報発信を行うことで、よりよい学生生活を送ることに繋げることを目的とする。	情報発信、学生アルバイトの雇用
	事業数	1事業		